修学旅行新聞

発行所　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　白滝末紀
東京都千代田区西神田
2丁目8—7（幅ビル）
電話（262）2426・2932
振替（東京）36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。

従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた義務でもある。

（財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から）

連絡協結成へ

各修旅委で

共同研究の場つくる

全修協の呼びかけで

（財）全修協では修学旅行の諸問題対策の一環として各地区にある修学旅行委員会間の連絡を密にし、共通問題について検討を加える場を設けようと、こんど修学旅行連絡協議会（仮称）の結成をよびかけることになった。

先ず、設立打合わせ会を七月七、八日、京都市に関東地区中学校修学旅行委員会、近畿修学旅行委員会、東海三県中学校修学旅行委員会の代表者を招いて開き、組織づくりと今後の運営について協議し、同時に未結成の地区修旅委の設立促進にも拍車をかける。

同協議会は強力な組織力を持つ全修協と提携、各地における情報の提供を受け①修学旅行地の選定②輸送機関の適正化③宿泊施設の防災、衛生、このほか各種料金対策、物価高に伴なう児童生徒全員参加の措置、付添教職員の旅費支給の問題など共通の課題と取組む。同協議会の設立は全修協の運動とならんでわが修学旅行界に大きな貢献をするものと期待される。

全修協山本　かねてから各理事長の話　地区の修学旅行委員会のあいだで、連絡機関の設置が望まれていた。全修協としても積極的に支援し、諸問題の対策を打ちたてたい。

新幹線の修学旅行専用電車

信州コースに特設

近修委の要望みのる

公害の多い都市を避けて緑の空気をいっぱいに吸おうと修学旅行に信州コースを選ぶ学校が増え、近畿地区では来年度に二百十五校（約七万五千五百人）で希望している。しかし同方面への輸送パイプが細いため円滑な実施が望まれないところから近畿修学旅行委員会（久保田八郎委員長）では全修協（山本種一理事長）とともに国鉄に対して新幹線による専用電車の増設を折衝していたが五月二十九日国鉄本社で久保田近修委委員長、白滝全修協事務局長と千野国鉄旅客局営業課長補佐の間で増発列車などを正式決定、この計画によって近修委事務局では六月十九日抽せん会を開いて学校別の乗車日を決めるが、これで懸案の静岡経由で長野県下に入る信州コースの国鉄輸送問題は解決、あとは来年の実施を待つばかりとなった。

信州コースは（A）往復集約列車（B）往路新幹線、復路集約列車（C）往路集約列車、復路新幹線（D）往復新幹線、の五種別あり、新幹線増設列車の往路は新大阪発六・四五、静岡着九・二二（四五二A）。復路は東京発一六・〇五、静岡発一七・三六、新大阪着二〇・一五（四六七A）を専用列車と指定した。ただしこの復路のばあいは乗車日が平日に限ることとし、土、日、祝日はこの四六七Aのほかに①東京発一四・五一九A）②東京発一九・〇〇（一五五A）③東京発一五・三五、静岡発一七・〇六、新大阪着一九・四五（一五七A）④東京発一五・三〇、静岡発一七・二一、新大阪着二〇・一五・二〇、静岡発一六・五一、新大阪着一九・二〇（一五七A）⑤東京発一五・三五、静岡発一七・〇〇（一六一A）の五本で約二百名ずつの分割輸送とする。また、特急料金五割引の適用も認められることになった。

新役員を選出

東海三県の編成委

【名古屋】東海三県修学旅行委員会（仲谷義明会長）では本年度の修学旅行編成委員を次の通り決定した。（敬称略）

【愛知県】桜井敬一（名古屋市丸の内中）近藤基（愛知郡豊明中）稲葉浅吉（岡崎市甲山中）横山正（名古屋市御田中）梅本兼光（名古屋市東港中）杉藤文夫（名古屋市天神山中）宮本秀吉（全修協県支部長）鬼頭藤松（同名古屋分室長）

【岐阜県】伊藤三郎（羽島郡笠松中）村瀬誠一郎（本巣郡北方中）浅野五郎（岐阜蔦川中）可児京造（県小中学校長会事務局長）

【三重県】中西良一（伊勢市厚生中）安川武男（津市西橋内中）

修旅運賃据置きを

全修協、文部省に陳情

国鉄運賃の値上げは遂に流産となったが、国会での審議中、修学旅行だけは少くとも現行のまま据置いてほしいと、二月いらい、全修協では各修学旅行委員会とともに国鉄当局に要望していた。五月二十九日には全修協白滝事務局長と同岩崎研究部長は文部省初中局に別府哲中学校教育課長を訪れ、山本理事長名による高見文相あての陳情書を提出、強く値上げ反対を要望した。これに対し別府課長は「誠意をもって関係方面に進言し、期待にそうよう努力する」むね回答した。

国鉄運賃・料金の値上りは、すでに修学旅行を実施した学校と格差ができるばかりでなく、入学時いらいの積立て金によるものだけに追加分の徴収となり、父兄負担が重くなるとの理由から全修協をはじめ全日中、各修学旅行委員会はいっせいに反対、国鉄などに要望していた。文相あての陳情書（要旨）はつぎのとおり。

陳情書

当協会は、修学旅行に関する諸問題の研究調査ならびにその改善向上のために微力をつくしているものであります。

このたびの国鉄の運賃料金値上げが修学旅行におよぶならば、昨今の物価上昇にともなう教育費の増大に苦慮するところであります。

すべての児童生徒をして快適にして充実した修学旅行を体験させるためには、修学旅行費の軽減が最大の急務と考えます。よって国鉄運賃料金の値上げにあたっては修学旅行に関する限り、少くとも現行料金据置き、またはそれ以上の割引きをするなど、特別措置を講じていただきたく、格段のご尽力を賜わりますよう、ここに陳情いたします。

運動方針決る

＝新役員も選出＝

関修委の運営委

関東地区中学校修学旅行委員会の本年度第一回運営委員会ならびに新旧役員歓送迎会は五月二十六日、栃木県鬼怒川に全役員のほか来賓として全修協の山本種一理事長も出席して開催。

運営委員高橋武司氏（千葉県中学校修学旅行委員長・柏中学校長）が座長となり、事務局長高橋儀六氏の経過報告のあと新役員を決定した。

全修協山本理事長は「関修委の活動に対して心から敬意を表し、今後の発展を期待する。全修協としても総力をあげて支援したい」とあいさつした。

協議にはいり、輸送計画では四十八年度の新幹線利用の追加と変更は八月三十一日限りとし、九月末までに正式決定をする。四十九年度の希望調査は九月末日限り、十月末日までに第一次原案作成を決めた。

本年度の研究集会は二回開催することとし、第一回の開催日程などは次回の運営委員会で検討、第二回は十月下旬から十一月初旬の間に千葉県下で開くことを決定した。なお、本年は関修委が発足してから十周年にあたるので、記念行事もその研究集会に盛り込むとの意見もあった。

また、修学旅行コースの現地研究会は十一月下旬から十二月のはじめにかけて行ない、コースは次回の運営委員会で協議することになった。続いて新旧役員の歓送迎会に移り、新任役員を代表して高田福松氏（埼玉県中学校修学旅行委員長・幸手中学校長）があいさつ、退任する会長戸田俊雄氏（千葉県中学校長会長・市川四中校長）副会長前原忠吉氏（埼玉県中学校長会長・岸中学校長）同、仁平正氏（茨城県中学校長会長・水戸三中校長）同、永塚正留氏（栃木県中学校長会長・一条中学校長）運営委員斎藤五朔氏（茨城県中学校修学旅行委員長・水戸三中校長）を代表して永塚正留氏があいさつ「退職に伴なって関修委の役員も辞さなければならなくなり、とても心残りがする。すばらしい組織力と実行力を持つ関修委が新しい役員によって今後ますます発展されるよう望んでいる」と述べた。退任の五氏にそれぞれ記念品がおくられたあと新旧役員による懇談会が催された。

本年度の役員は次の通り。（敬称略）

【会長】高橋俊麿（栃木県中学校長会長・宇都宮市旭中学校長）

【副会長】佐藤武男（茨城県中学校長会長・水戸市第二中学校長）石田金太郎（群馬県中学校長会長・前橋市第一中学校長）新井敬義（埼玉県中学校長会長・所沢市向陽中学校長）直行寺清（千葉県中学校長会長・千葉市葛城中学校長＝内定。

【運営委員長】高田福松（埼玉県中学校修学旅行委員長・幸手中学校長）

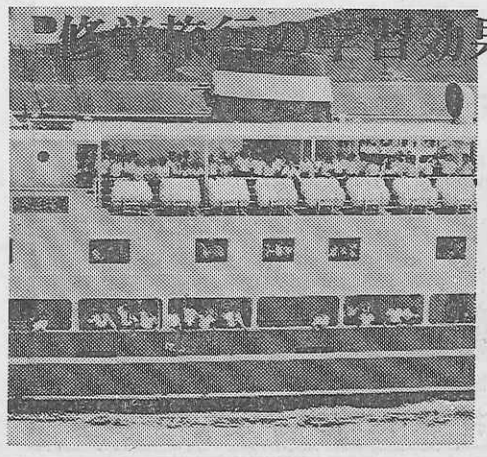
【運営副委員長】大越鬼子男、（栃木県中学校修学旅行委員長・晃陽中学校長）

【運営委員】高橋武司（千葉県中学校修学旅行委員長・柏中学校長）荒幡義輔（埼玉県中学校修学旅行副委員長・本太中学校長）介川容介（茨城県中学校修学旅行委員長・見川中学校長）椎原大三郎（群馬県中学校修学旅行委員長・沼田中学校長）白滝末紀（全修協事務局長）

【事務局長】高橋儀六（全修協調査役）【事務局】岩崎武夫（全修協研究部長）早川泰雄（同広報部長）

風紋

ことしの三月ごろであったろうか。東京駅で見た場面である。新幹線の改札口から吐きだされた修学旅行の百五、六十名におよぶ高校生がいかにも疲れたという様子で、雑然と集合していた。その中で男子の十余名は、集団から離れて、バラバラという状態であった▼その時である。小柄な五十歳位の先生が、大きい声で整列をかけた。女子生徒は割に早くキチンと並んだが、男子の方は、雑踏の中で声がとおらぬのかノロノロである▼先生はもう一度大きい声をかけて整列させ、自分の方に向けてしゃがませた。よく高校生にありがちな反抗的な表情とか、ひやかし気分もなくすなおであった。その先生は、すぐ訓示?をはじめた。「これで自由解散をする。あしたは絶対に休んではならん。どんなに疲れても休んではならん。これきしのことで休むようだったら、修学旅行にいってきた値うちがない。わかったか」といった調子である▼決して、丁寧なことばではなく、むしろズケズケと一切かざりがない。それでいて何となく暖かい。「わかったか」という「か」に力がこもった。その時、先生の倍もあるような大きなからだの生徒たちが、「ハーイ」とびっくりするような大きい声で答えたものである▼修学旅行のあと休むようだったら、むしろ修学旅行に行くな、といった先生のことばに含まれる深い味わいと、師弟の心のふれ合いを見せたその場面にひきつけられて、思わず足をとめたことであった▼このところ若い時代との断絶とか、赤軍に走る学生の学園生活が問題になる。何もかにも教育者のせいにするのは反対だが、先生の人格というものが、生徒に微妙な影響を与えることは、今も昔も変らない▼修学旅行での先生と生徒のふれ合い、先生の人格がにじみ出た「真言」こそ大切で、旧も新もないと思う▼さきの学校は埼玉県の高校であった。



修学旅行の学習効果向上のために

全船冷暖房完備の修学旅行専用船

わかば丸・ふたば丸

旅客定員805名・1,100トン

●一般客との混乗がありません
●船内での学習や研究ができます
●海・船の社会科研究もできます

楽しい有意義な瀬戸内海の修学旅行を！

関西汽船

●お問合せは…大阪（441）9161
ほか関西汽船各地営業所・各旅行斡旋案内所

充実した修学旅行

ツーリストをお役立てください

ツーリストでは意義ある行事をさらに充実させるために、事前、または事後学習用として"修学旅行映画"シリーズを製作しております。

●修学旅行映画シリーズ

京都の庭園　富士箱根　日光　大和の国なか
大和の塔　火とみどりの国　瀬戸内海
みちのく　大和の道　大和の石　京都の川

（いずれも文部省選定、16ミリカラー、上映時間25～40分です）

電子計算機がおてつだいする　ひまわり窓口　「登録第20号」

近畿日本ツーリスト

研修旅行 出発日など決る

多彩で充実したコース

第十六回、ことしの教職員研修旅行は全十八コースで七月下旬からいっせいに行なわれますが、その出発日が一部を除いて決定しました。県別の発着があるばあいは前後に日程が加わりますからご注意ください。なお参加ご希望のかたは大至急、下記申込先へお申込み願います。おもなコースの出発日は次の通り。

北海道一周Aコース

【東北地区】青森、秋田、岩手＝八月一日青森発。山形、宮城、福島＝八月一台仙台発。

【関東地区】七月三十日上野発（長野を含む）

【北陸地区】七月三十日上野発。

【東海地区】静岡＝七月三十日上野発。愛知、岐阜、三重＝七月三十日名古屋発。

【近畿地区】滋賀、奈良、和歌山、兵庫＝七月二十七日新大阪発。

【中国地区】七月三十一日新大阪発。

【四国地区】七月三十一日新大阪発。

【九州地区】七月二十九日博多発。

北海道一周Bコース

【関東地区】栃木、千葉＝七月二十三日。山梨、長野＝七月二十四日。群馬、神奈川＝七月二十五日。茨城、埼玉＝八月一日。東京＝七月二十一、二十二日、二十三日に分割。いずれも上野発。

【北陸地区】新潟＝八月三日または八月四日新潟発。富山＝八月三日または八月四日富山発。石川＝八月三日または八月四日金沢発。福井＝八月三日または八月四日福井発。

【東海地区】静岡＝七月二十四日上野発。愛知、岐阜＝八月二日名古屋発。三重＝八月三日名古屋発。

【近畿地区】滋賀県、京都府、京都市、奈良県、大阪府、大阪市、和歌山県＝①七月二十二日②七月二十三日③七月二十四日④七月二十五日⑤七月二十六日⑥七月二十七日⑦七月二十九日⑧七月三十日（決定は七月六日）

【中国地区】岡山＝八月一日または八月二日岡山発。広島＝七月三十一日または八月一日広島発。山口＝八月一日または二日小郡発。鳥取、島根＝八月一日または二日大阪発。

【四国地区】八月一日または二日高松港発。

【九州地区】七月二十六日、二十八日、二十九日、三十日に分割博多発。

北海道秘境コース

【東北地区】八月十五日または八月十六日札幌発。

【関東地区】八月十一日、または八月十三日、八月十四日羽田空港発。

【北陸地区】新潟＝八月十一日または八月十二日、八月十三日羽田空港発。富山、石川、福井＝八月十四日または八月十五日羽田空港発。

【東海地区】八月十四日または八月十五日羽田空港発。

【近畿地区】滋賀県、奈良県、大阪府、兵庫県、和歌山県＝①八月七日②八月八日③八月九日④八月十日大阪空港発。（七月五日に決定）

【中国地区】八月十五日か八月十六日新大阪発。

【四国地区】八月十五日か八月十六日新大阪発。

【九州地区】八月十五日か八月十六日博多発。

東北一周コース

【関東地区】七月二十六日か七月二十七日上野発。

【北陸地区】七月二十六日か七月二十七日上野発。

【東海地区】七月二十六日か七月二十七日上野発。

【近畿地区】滋賀県、大阪府、和歌山県、兵庫県＝七月三十一日新大阪発。

【中国地区】七月二十七日か七月二十八日新大阪発。

【四国地区】七月二十七日か七月二十八日新大阪発。

【九州地区】七月二十七日か七月二十八日博多発。

陸中海岸コース

【関東地区】七月二十六日か七月二十七日上野発。

【北陸地区】七月二十六日か七月二十七日上野発。

【東海地区】七月二十六日か七月二十七日上野発。

【近畿地区】滋賀県、京都府、京都市、奈良県、和歌山県、大阪市＝七月二十九日新大阪発。

【中国地区】七月二十七日か七月二十八日新大阪発。

【四国地区】七月二十七日か七月二十八日新大阪発。

【九州地区】七月二十七日か七月二十八日博多発。

佐渡・磐梯・蔵王コース

【関東地区】七月二十九日上野発。

【東海地区】七月二十九日上野発。

【近畿地区】滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、大阪府、大阪市、兵庫県＝①七月三十日②七月三十一日新大阪発。（七月六日に決定）

【中国地区】七月二十九日新大阪発。

【四国地区】七月二十九日新大阪発。

【九州地区】七月二十八日博多発。

中部山岳コース

【東北地区】七月二十七日か七月二十八日東京発。

【関東地区】七月二十七日か七月二十八日東京発。（長野を除く）

【近畿地区】滋賀県、奈良県、和歌山県、大阪市＝七月二十六日新大阪発。

【中国地区】七月二十九日新大阪発。

【四国地区】七月二十九日新大阪発。

【九州地区】七月二十九日博多発。

伊賀・吉野・飛鳥コース

【北海道・東北地区】七月二十日か七月二十一日東京発。

【関東地区】七月三十日か七月三十一日東京発。

【北陸地区】新潟県だけ。七月三十日か七月三十一日東京発。

【九州地区】七月三十一日博多発。

伊勢・志摩・紀州コース

【北海道・東北地区】七月二十九日東京発。

【関東地区】七月二十九日東京発。

【北陸地区】新潟県だけ。七月二十九日東京発。

【九州地区】七月二十八日博多発。

南西諸島コース

【北海道・東北地区】七月三十一日東京発。

【関東地区】七月二十九日東京発。

【北陸地区】新潟＝七月二十九日東京発。富山、石川、福井＝七月二十七日大阪発。

【東海地区】七月二十七日新大阪発。

【近畿地区】滋賀県、和歌山県、大阪府、兵庫県＝①七月二十五日②七月二十六日。（七月五日に決定）

【中国地区】八月六日鹿児島港発。

【四国地区】八月六日鹿児島港発。

【九州地区】八月六日鹿児島港発。

九州一周コース

【北海道・東北地区】福島＝七月三十日東京発。北海道、青森、秋田、岩手、山手、宮城＝七月三十一日東京発。

【関東地区】埼玉、千葉、神奈川＝七月二十九日。東京＝七月二十八日か七月二十九日。栃木、茨城、群馬＝七月三十日。山梨、長野＝七月三十一日。いずれも東京発。

【北陸地区】新潟＝七月三十日東京発。富山、石川、福井＝八月一日名古屋発。

【東海地区】八月一日名古屋発。

【近畿地区】滋賀県、京都府、京都市、奈良県、和歌山県、大阪府、大阪市＝七月二十六日新大阪発。

山陽・山陰コース

【北海道・東北地区】七月二十六日東京発。

【関東地区】茨城、群馬＝七月二十二日、埼玉、千葉＝七月二十六日、東京＝七月二十八日、栃木、神奈川、山梨、長野＝七月二十九日。いずれも東京発。

【北陸地区】栃木、茨城、群馬＝七月二十四日。埼玉、千葉、神奈川＝七月二十八日、東京＝七月二十八日か七月二十九日。山梨、長野＝七月二十九日。いずれも東京発。

【東海地区】七月二十九日大阪港発。

四国一周コース

【北海道・東北地区】七月二十四日東京発。

【関東地区】栃木、茨城、群馬＝七月二十四日東京発。

南四国コース

【近畿地区】滋賀県、京都府、奈良県、和歌山県、大阪府、大阪市＝七月二十五日新大阪発。

研修旅行　問合わせ・申込先一覧表

【北海道・東北】

北海道　札幌市南三条西十二丁目　北海道教職員組合(電)〇一一(561)八二八六

青森　青森市橋本一―二一―二五　教育会館内　青森県教育厚生会(電)〇一七七(34)〇二一一

秋田　秋田市中通り一―四―三二　秋田県学校生活協同組合(電)〇一八八(32)六六五六

岩手　盛岡市大通り一―一―一六　教育会館内　岩手県学校生活協同組合(電)〇一九六(23)三三〇一

山形　山形市緑町二―二―五四　山形県教職員互助会(電)〇二三六(31)五一一五

宮城　仙台市柏木一―二―四七　宮城県学校生活協同組合(電)〇二二(34)五一一一

福島　福島市杉妻町二―一六　県庁福利課内　福島県教職員互助会(電)〇二四五(21)一一一一

【関東】

栃木　宇都宮市本町一―一〇　県連合教育会気付　全修協栃木県支部(電)〇二八六(22)二九五五

茨城　水戸市三の丸一―一―四二　教育会館内　全修協茨城県支部(電)〇二七二(21)二三九二

群馬　前橋市住吉町一―三―一一　群馬県学校生活協同組合(電)〇二七二(31)六一一〇

埼玉　浦和市高砂三―一二―二四　教育会館内　全修協埼玉県支部(電)〇四八八(22)五九五一

千葉　千葉市中央四―一三―一〇　県教育会館文化事業部(電)〇四七二(27)六一四一

東京　千代田区西神田二―八―七　幅ビル内　全修協東京都支部(電)〇三(262)二四二六・二九三一

神奈川　横浜市西区藤棚二―一九七　教育会館内　全修協神奈川県支部(電)〇四五(24)三五三一・三五三六

山梨　甲府市丸の内三―一―一四　教育会館内　山梨県教職員組合(電)〇五五二(22)一五四一

長野　長野市旭町一〇九八　教組会館内　県学生協気付　全修協長野県支部(電)〇二六二(34)三一六一

【北陸・東海】

新潟　新潟市東中通一―八六　県教職員厚生財団気付　全修協新潟県支部(電)〇二五二(28)三五八一

富山　富山市舟橋北町七―一九　富山県教職員厚生会(電)〇七六四(32)一一五一

石川　金沢市香林坊一―二一四〇　教育会館内　石川県学校生活協同組合(電)〇七六二(62)〇二八一

福井　福井市大手町二―二三―二八　教育センター内　福井県教職員組合(電)〇七七六(23)一八八七

静岡　静岡市駿府町一―一二　教育会館内　静岡県教職員互助組合(電)〇五四二(54)三六二六

愛知　名古屋市中区錦一―一五―一三　佐久間ビル内　近畿日本ツーリスト気付　全修協名古屋分室(電)〇五二(231)一五二一

岐阜　岐阜市美江寺町二―一　教育会館内　岐阜県学校生活協同組合(電)〇五八二(63)二九〇三

三重　津市栄町一―三―一二　県合同ビル内　三重県公立学校職員互助会(電)〇五九二(26)五二四

【近畿】

滋賀　大津市京町四―一―一　県教委福利課内　滋賀県教職員互助会(電)〇七七五四(24)一一二一

京都府　京都市左京区聖護院川原町四―一三　京都府教職員互助組合(電)〇七五(771)六一八六

京都市　京都市中京区両替町通御池上ル金吹町　京都市教職員互助組合(電)〇七五(221)二二五三

奈良　奈良市登大路町　県教委福利課内　奈良県教職員互助組合(電)〇七四二(22)一一〇一

和歌山　和歌山市上野町二―三　和歌山県教育関係職員互助会(電)〇七三四(31)〇三〇一

大阪府　大阪市天王寺区東高津町一二―一一　教育会館内　大阪府教職員互助組合(電)〇六(762)七三六一

大阪市　大阪市北区中之島一―四　大阪市教職員互助組合(電)〇六(231)八二六〇

兵庫　神戸市生田区下山手通四丁目　県南庁舎内　兵庫県学校厚生会(現職互助部)(電)〇七八(34)七六七六

【中国・四国】

岡山　岡山市内山下二―五―七　丸の内会館三〇五　全修協岡山県支部(電)〇八六二(23)六九五二

広島　広島市国泰寺町二―一―一九　広島県学校生活協同組合(電)〇八二二(43)一二二一

広島市平野町八―一五　福祉会館内　広島県高等学校生活協同組合(電)〇八二二(44)三二一一

山口　山口市中河原　教育会館内　全修協山口県支部(電)〇八三九二(2)〇三八三

島根　松江市殿町八　島根県学校生活協同組合(電)〇八五二(21)三七八六

香川　高松市番丁五―一―一　教育会館内　全修協香川県支部(電)〇八七八(31)二四三一

徳島　徳島市徳島町二―二―一　教育会館内　県学生協気付　全修協徳島県支部(電)〇八六(22)三〇九〇

愛媛　松山市清水三丁目　県学生協連合会気付　全修協愛媛県支部(電)〇八九九(41)四二七八

高知　高知市旭町二―三―二五　(株)四国教材内　全修協高知県支部(電)〇八八八(22)七二三七

【九州】

福岡　福岡市天神四―八―一〇　福岡県教職員互助会(電)〇九二(75)四二五六

佐賀　佐賀市松原町二―二―一二　教育会館内　全修協佐賀県支部(電)〇九七五二(3)五八八七

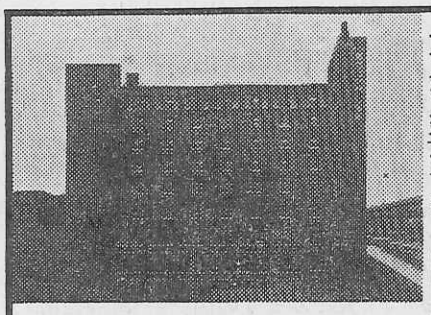
長崎　長崎市上町五―六　県教・弘気付　全修協長崎県支部(電)〇九五八(22)二三〇五

大分　大分市金池町三―二―三　教育会館内　大分県教職員互助会(電)〇九七五(32)九二〇一

熊本　熊本市京町一―五七　教育会館内　熊本県学校生活協同組合(電)〇九六三(55)七二六五

宮崎　宮崎市橘通東一―九―三六　教育会館内　全修協宮崎県支部(電)〇九八五(22)七九七五

鹿児島　鹿児島市山下町一五―七　自治会館内　鹿児島県教職員互助組合(電)〇九二(26)一〇一〇



東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

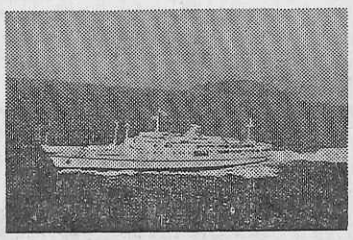
東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585－1046(代表)

東京 コマ旅行会館

若い心を大きく広げる

豪華観光船 ふじ・にほん丸 (旅客定員 1,800名 3,000トン)



見ているだけで、心が大きく広がる海――
修学旅行は海になさいませんか。
日本最大の豪華客船　ふじ・にほん丸が、
生涯忘れえぬ修学旅行へご案内いたします。
純白の船体に若い心をのせて……。

●科学技術の粋をあつめた最新鋭船。
●一流ホテルのような豪華な設備、完全エアコン。
●皆さまのスケジュールにあわせて就航。
●学習講議用TVシステムも完備。
●一般乗客との混乗はありません。

●お問い合わせは●
Ⓐ 大島運輸株式会社 東京支店 東京都中央区日本橋通1の6 浅野ビル ☎(03)273－8911